

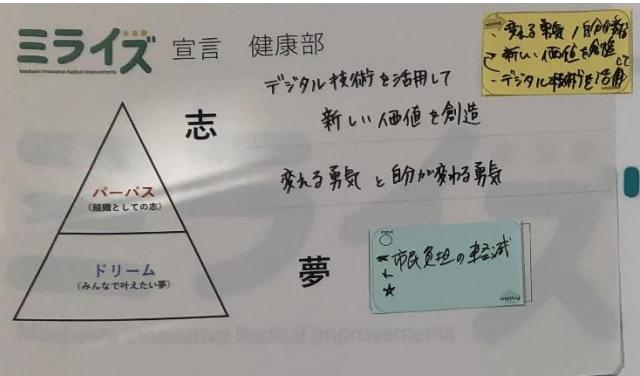
## 前橋市DX推進計画に基づく活動報告等について

- 1 NTTドコモ吉澤相談役によるDX研修の結果報告
- 2 R4年度WG活動の結果報告
- 3 R5.4以降のMicrosoft365の取扱い

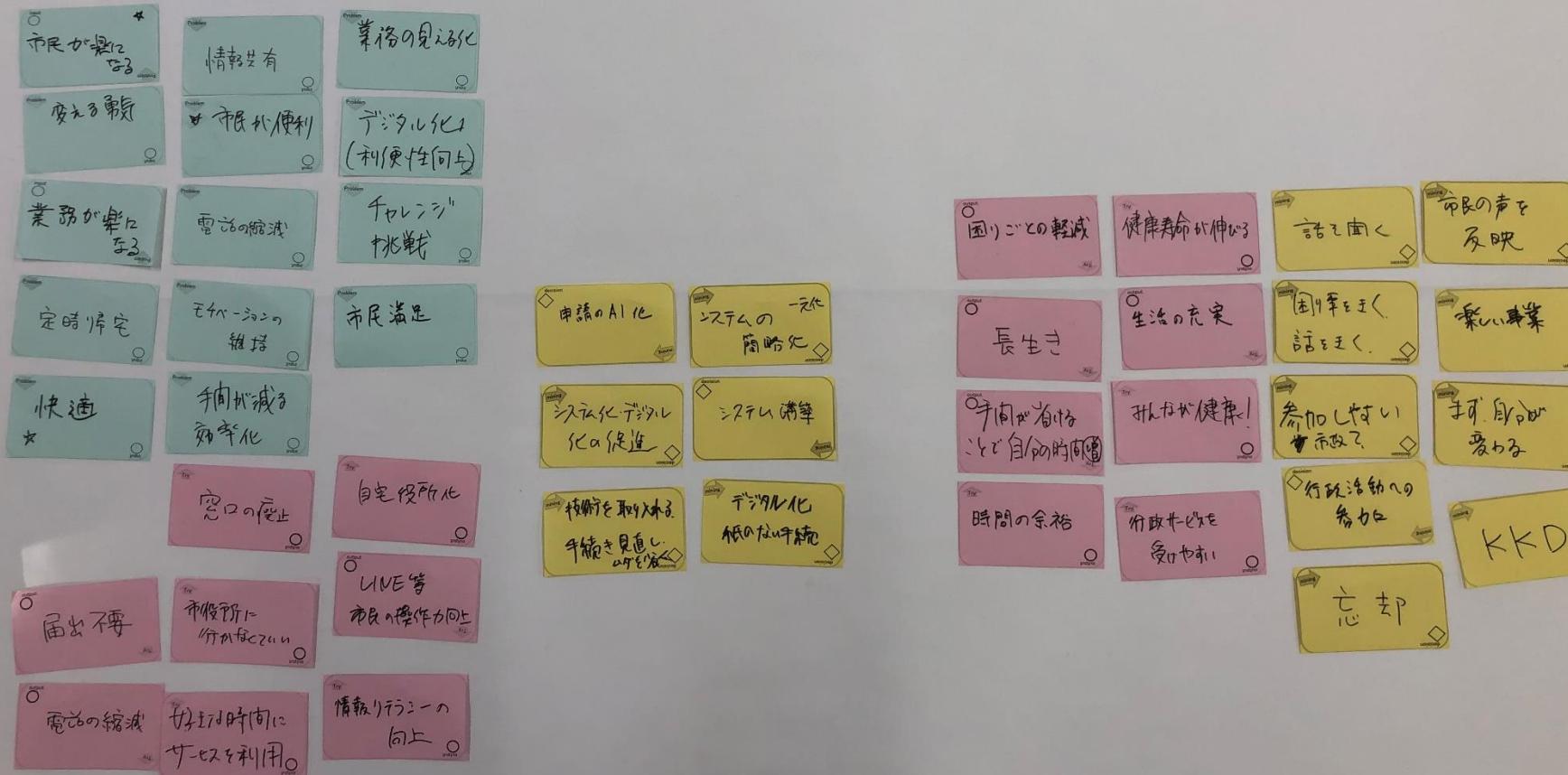
# 1 NTTドコモ吉澤相談役によるDX研修の結果報告

|    |   |
|----|---|
| 日時 | 令和5年2月6日（月）13:30～16:00  |
| 対象 | 係長・課長補佐・副参事級職員 約80名   |
| 目的 | 組織のパーカス（志）を考えることを通じて、変革に向かう組織文化を醸成する  |
| 内容 | <p>1 講演</p> <p>NTTドコモ吉澤相談役より、既存業務の現場責任者でありながら、変革を実践するチームリーダーとしての役回りも期待されている階層に対して、ご自身の経験談をもとにその心構えや勘所をお話しいただきます。</p> <p>2 ワークショップ</p> <p>講演内容を踏まえ、個人と組織とを繋げるパーカス（志）を言語化するワークショップを実施します。</p> |

各部が作成したパーパス（例：健康部）



# 健康部



# 各部のバーバスに対する吉澤相談役からのコメント

前橋市職員の皆さんへ

先日の研修会では、「DXが新しい価値をつくる」の題目のもと、「ビジネスの要諦」「協創に必要なこと」「イノベーションについての考え方」等を伝える機会をいただきました。研修会では、皆さん一人ひとりの内にあるビリーフを共有し、ディスカッションから各部局のバーバスを策定されました。研修を通じて変化が生まれたであろう皆さん自身のマインドや行動、その変化は今も続いているか。続いていると確信しています。

皆さんのビリーフや想いと、それらが求められたバーバス、研修会のアウトプットとして市の担当者から共有いただきました。そして、内容へのフィードバックの依頼を受けました。部局毎の議論一つ一つに腰を据えて聴くことができなかつたこと、バーバスに辿りついた際に交わされた考え方や言葉に込めた想いを共有いただいた情報だけ推し量るのは難しいこともあります。このフィードバックは、全体からみたコメントとなるところは、ご理解ください。

バーバスについてまず感じたことは、「今までとは違う自分たちを見せるぞ」という姿勢、意気込みを掲げた組織が多かったことです。そして、変化を起こそうというところに好印象をもちました。「変える勇気と自分が変わる勇気（健康部）」、「...ひらめきを大切に発進（発信）して勇気を持って改革する（環境部）」からは、「一步先へ踏み出していこう」といったみなさんの意志を強く感じます。「理想を現実に変えるパッションを持って・・（農政部）」、「情熱を持ち、市民から愛されるプロ集団（消防局）」からは、「部局の職員一人ひとりが内に秘めていたもの、これを機に前面に出していくこ」といった姿勢の切り替えを感じました。このように言葉に出ていくことが大事です。そして、「地域の課題に積極的に関わる組織・・・責任を取る（教育委員会事務局）」、「地域のやる気を本気で応援（市民部）」からは、「覚悟を持って挑もう」といった気概が伝わってきました。

「職員にオープンマインドを浸透させ、民間の技術や情報を駆使したふれあいの機会・・（文化スポーツ観光部）」、ここでは「自分たちだけで閉じこもらない、積極的に外部を活用していくこ」という変化の現れでしょうか。私から「協創の考え方」をお伝えしました。このあたりが盛り込まれたなら、更に嬉しいことです。続いて、企画調整部門や間接部門が掲げたバーバスについて。こうした部門ですと、理念やスローガンが堅くなりがちです。しかし、「半歩前を伴走する存在であり続ける（総務部）」や、「挑戦しよう！失敗しよう！・・・（財務部）」というバーバスが出てきたことは頼もしいですし、新しい価値を創造できる可能性を大いに感じます。そして、「住民の声をよく聞いて、よく考えて・・・（未来創造部）」。見えない未来を描き、その実現に向けて周囲を巻き込んでいかなければならない組織が、「そうはいっても住民の声も大事だ」と目の前にあることにも意識が向いているところは新鮮でした。皆さんならばきっと、前橋市のよい未来を創れると思います。

次に、ドリーム（夢）について。ここでは、部局で一つにまとめ上げた、あるいはその前段で皆さんがあげた「夢」の中で、目が留まつたもの、気になったもの、もっと詳しく聞いてみたいと感じたものを記載します。

- ・共生社会、皆の笑顔、今まで出来なかったデータ分析と評価（福祉部）
- ・想いと熱い、自ら届ける（産業経済部）
- ・誇りを持てるふるさと、歴史あるものが大切にされる（都市計画部）
- ・共存共生（建設部）
- ・水道水の価値、おいしい水作り（水道局）
- ・信念を貫く根気強さ、新しい方法（会計・議会・選管・監査）

「皆さんの仕事は、前橋市民全ての方々を相手にしなければならない。『広く公平』という前提から、大きなうねりをいきなり見せることは難しいですし、尖りすぎたものも難しい」、そんなことも当日お伝えしました。しかし、行政業務、市民サービスでも、まさに変化が求められていると、変化を起こさないといけないと考えています。デジタルの力で、これまでにはなかった市民とのコミュニケーションの実現や、蓄積されるデータからこれまで触れることができなかつた市民の声が見えてくるでしょう。業務プロセスを見直すことで、皆さん同士のコミュニケーションの機会が増え、そのコミュニケーションから新しいアイデアがどんどん生まれることでしょう。前橋市行政のDXは皆さんの中から始まっています。「着想3割、遂行7割」「一番の情熱人がやりとおすこと」。今回掲げたバーバスをもとに、「情熱人」である皆さんに挑み続けてください。

2023年3月  
吉澤 和弘

- ・「今までとは違う自分たちを見せるぞ」という姿勢、意気込みを掲げた組織が多かった
- ・変化を起こそうというところに好印象
- ・皆さんの意思
- ・姿勢の切り替え
- ・「覚悟を持って挑もう」といった気概
- ・言葉に出していくことが大事
- ・変化の現れ
- ・新しい価値を創造できる可能性
- ・皆さんならばきっと、前橋市のよい未来を創れる

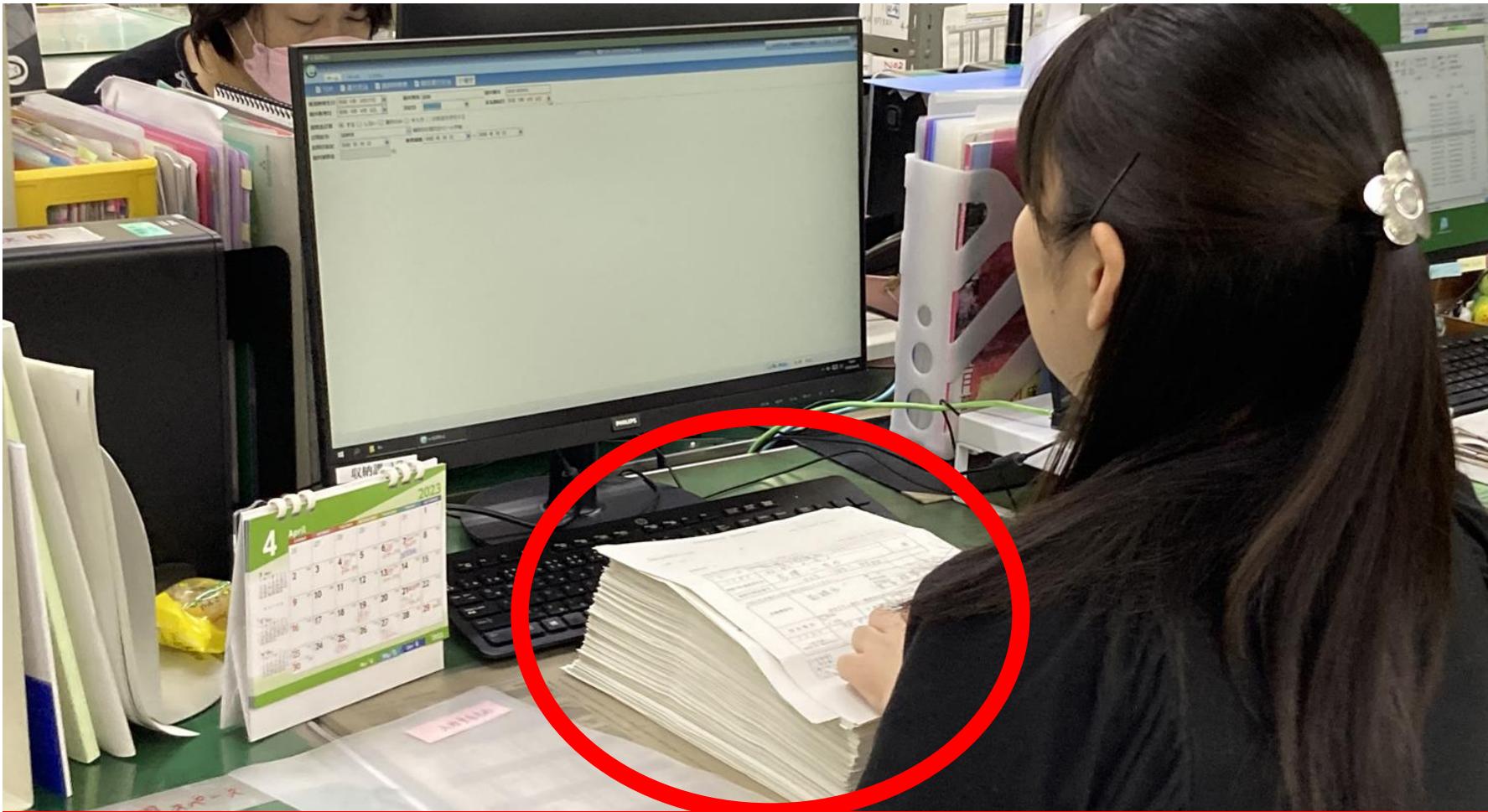
- ・行政業務、市民サービスでも、まさに変化が求められている、変化を起こさないといけない
- ・デジタルの力で、これまでにはなかった市民とのコミュニケーションの実現や、蓄積されるデータからこれまで触れることができなかつた市民の声が見えてくる
- ・業務プロセスを見直すことで、皆さん同士のコミュニケーションの機会が増え、そのコミュニケーションから新しいアイデアがどんどん生まれる
- ・「着想3割、遂行7割」「一番の情熱人がやりとおすこと」
- ・「情熱人」である皆さんに挑み続けてください

## 2 R4年度WG活動報告会の結果報告

### 組織図

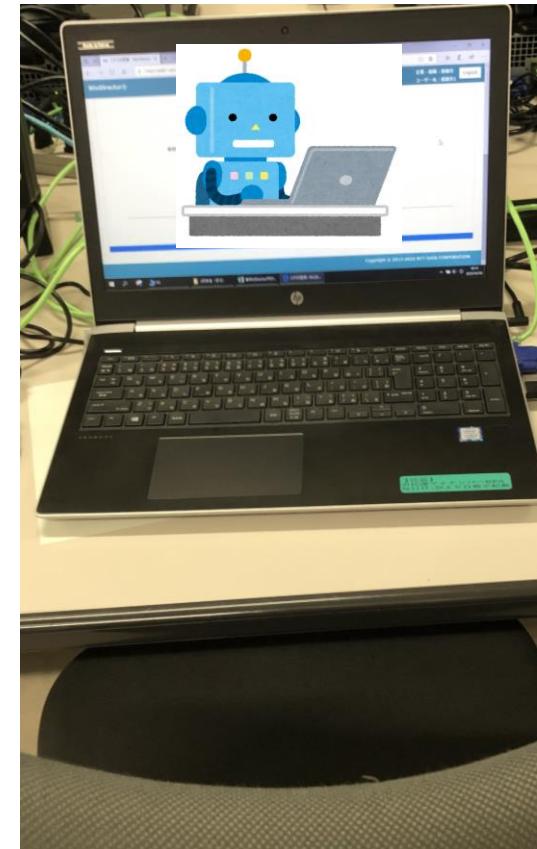
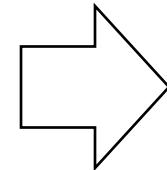


Before



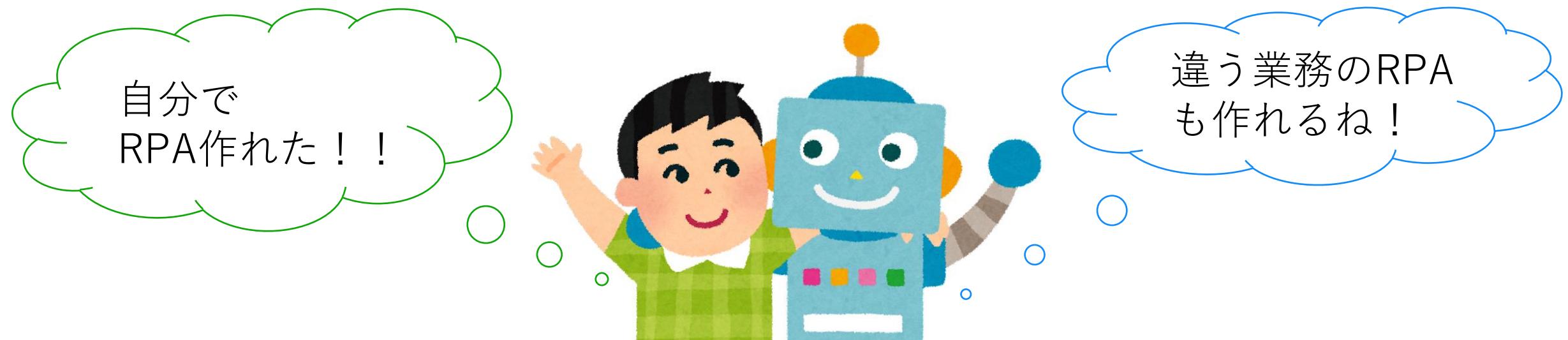
大量の書類を1件1件  
手作業で入力

## After



スキャナーで読み取り（AI-OCR）、  
RPAで自動入力

- ・WG活動において、RPA作成研修受講
- ・収納課職員だけでRPA完成（約12時間）、稼働！



年間約95時間分の作業をRPAが担う！

# 吉澤相談役の講演及びWG活動報告会の動画共有

Chromebookで右リンクをクリックしてください→[リンク](#)



## 前橋市におけるDXの取り組み



神保 明彦 (情報政策課)  
副主幹

### △ 新着情報

- ・NTTドコモ吉澤相談役によるDX研修動画を公開 (→[クリック](#))
- ・令和4年度WG活動報告会の動画を公開 (→[クリック](#))

Microsoft365（Teams、Outlook等）を順次利用開始してください

- ・技術系職員（土木、建築、電気、機械の正規職員）に対しては、今後、Surfaceの配布を予定しています。配布後、Microsoft365を利用開始してください。



Teams：チャット、Web会議等



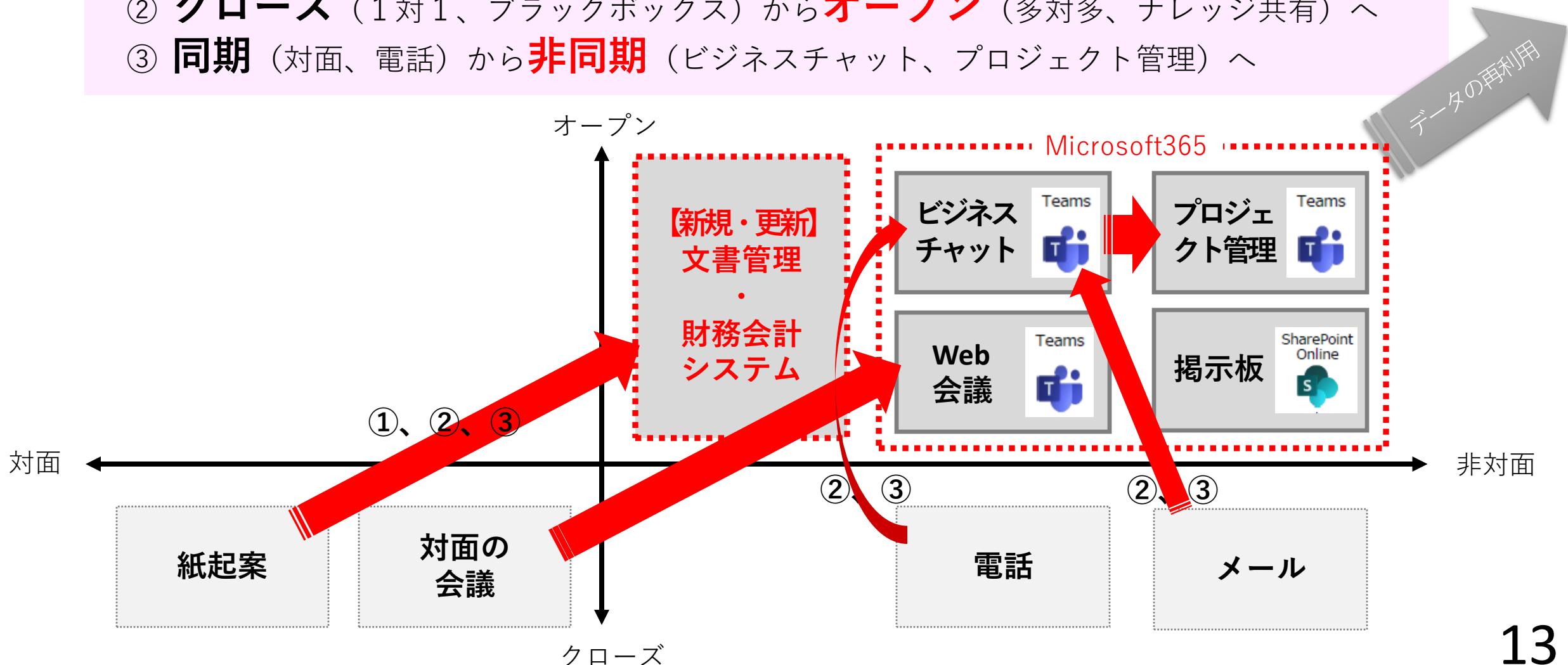
Outlook：予定登録、会議招集

# Microsoft365を導入するポイント

※第3回DX推進委員会資料抜粋

## 【3つのコンセプト】

- ① 紙からデータへ
- ② クローズ（1対1、ブラックボックス）からオープン（多対多、ナレッジ共有）へ
- ③ 同期（対面、電話）から非同期（ビジネスチャット、プロジェクト管理）へ



# R5.4以降のMicrosoft365の取扱い

DX推進員向け説明資料 一部修正

## 各サービス利用スケジュール

